

MUSIC DIALOGUE

DISCOVERY SERIES 名古屋公演



©井村重人



©Masatoshi Yamashiro



©T.Tairadate



©Yuji Ueno

■ ショパン ピアノとチェロのためのソナタ ト短調 作品 65

進藤 実優 (ピアノ) / 水野 優也 (チェロ)

■ ブラームス ピアノ四重奏曲 第 1 番 ト短調 作品 25

進藤 実優 (ピアノ) / 石上 真由子 (ヴァイオリン) / 大山 平一郎 (ヴィオラ) / 水野 優也 (チェロ)

■ お客さまとのダイアログ 小室 敬幸 (ナビゲーター)

2026.6.16 (火) 19:00開演 (18:30 開場)

Halle Runde

名古屋市昭和区桜山町1-21 TEL : 052-846-8566

自由席 一般 5,000 円 学生 2,500 円



チケット申込の
詳細はこちら

主催：一般社団法人 Music Dialogue

協力：一般財団法人 ルンデ

認定：公益社団法人 企業メセナ協議会

お客様のご都合によるお申し込み後のキャンセルおよび返金はお受けできません。
プログラムや出演者は都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：一般社団法人 Music Dialogue Mail:info@music-dialogue.org



MUSIC DIALOGUE

DISCOVERY SERIES 名古屋公演



コンサートを聴くだけから、発見と共有の場へ

経験豊富な演奏家と若い気鋭の演奏家が、対話を通して音楽を深めていく Music Dialogue。ディスカバリー・シリーズは、音楽を「聴く」だけでなく、作品の背景や演奏家の思考に触れながら味わう、一歩踏み込んだコンサートとして2017年から開催しています。

名古屋では初開催となる今回は、進藤実優、石上真由子、大山平一郎、水野優也が集い、ショパンとブラームスの室内楽の名作をおとどけいたします。演奏後には、小室敬幸氏（作曲・音楽ライター）の進行による、お客様にもご参加いただける「ダイアログ」も。音楽との新しい出会いを、ぜひ会場でご体験ください。



新藤 実優（ピアノ）

2002年生まれ。愛知県大府市出身。第19回ショパン国際ピアノコンクール（ポーランド）ファイナリスト。第75回マントン音楽祭（フランス）、第41回霧島国際音楽祭をはじめ、国内外で演奏。読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団などと共演。NHK「ベストオブクラシック」、「クラシック倶楽部」等多数のメディアに出演。江副記念リクルート財団第53回奨学生。2018年よりモスクワ音楽院附属中央音楽学校（ロシア）にて学び、2021年卒業。現在ハノーファー音楽演劇メディア大学（ドイツ）在籍、アリエ・ヴァルディ氏に師事。



石上 真由子（ヴァイオリン）

日本音楽コンクール等、内外で受賞多数。国内外でオーケストラとの共演も重ね、題名のない音楽会やNHKクラシック音楽館等メディア出演も多数。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー、ポラリス国際音楽祭アドバイザーも務める。Ensemble Amoibe主宰。CHANEL 室内楽、おんかつアーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞受賞。日本コロムビア、ALTUS、ワオンレコード、キングレコードよりCD発売中。令和6年度京都府文化賞受賞。令和7年度京都府あけぼの賞受賞。Music Dialogueアーティスト。



大山 平一郎（ヴィオラ）

Music Dialogue代表理事／芸術監督。英国のギルドホール音楽学校を卒業。1979年にジュリーニ率いるロサンゼルス交響楽団の首席ヴィオラ奏者に任命され、1987年にプレヴィンから同楽団の副指揮者に任命される。九州交響楽団の常任指揮者、大阪交響楽団の音楽顧問・首席指揮者、また室内楽の分野では、サンタフェ室内楽音楽祭やラホイヤ・サマーフェスト、ながさき音楽祭などの芸術監督を歴任。30年間、カリフォルニア大学教授をつとめた。“福岡市文化賞”、“文化庁芸術家優秀賞”、“サンタバーバラ市文化功労賞”を受賞。CHANEL ビグマリオンデイズ室内楽シリーズ芸術監督。



水野 優也（チェロ）

第76回ブラハの春国際音楽コンクール・チェロ部門にてアジア人初の優勝と4つの特別賞を受賞。第89回日本音楽コンクール第1位、第13回東京音楽コンクール第1位、2024年エンリコ・マイナルディコンクール第1位など、他多数受賞。倉田澄子、ミクローシュ・ペレーニ、クレメンス・ハーゲンの各氏に師事。2023年CDデビューし、現在ジャパン・ナショナル・オーケストラのメンバーとしても活動中。使用楽器は、1710年製PIETRO GIACOMO ROGERI（公益財団法人サントリー芸術財団）、弓はF.TOURTE（住野泰士コレクション）を、それぞれ貸与されている。Music Dialogueアーティスト。

Music Dialogueについて

世界で活躍できる若手アーティストを育て、支える。

室内楽を通して、若手演奏家が経験豊富な演奏家と一緒に真の音楽づくりを学ぶことで、アンサンブルの本質を理解できる優れた演奏家になるためのお手伝いをしていきたいと私たちは考えています。室内楽が楽器同士の「対話」であるように、さまざまな国の演奏家や他分野の芸術家と「対話」し、幅広い年代の聴き手と「対話」する機会を通じて、若手演奏家は多くの学びを得ることができるからです。そうした幅広い「対話」を通じて、世界を舞台に活躍する音楽家やアート・マネージャーが育っていくことを期待しています。



一般社団法人 Music Dialogue 〒153-0062 東京都目黒区三田2-15-10
Mail:info@music-dialogue.org <https://music-dialogue.org/>
Facebook:<https://www.facebook.com/m.dialogue/>
YouTube : <https://www.youtube.com/@musicdialogue4693>



Halle Runde

〒460-0044名古屋市長和区桜山町1-21



（ACCESS）

ホールへお越しの方の駐車場の利用はお断りしております。公共交通機関をご利用ください。

- 名古屋駅からは、名古屋地下鉄桜通線
- ・名古屋駅地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口
- ・名古屋駅地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口
- 金山駅からは、名古屋市営バス
- ・名古屋市営バス「桜山」（それぞれ徒歩10分程度）